



# バリアフリー推進レポート



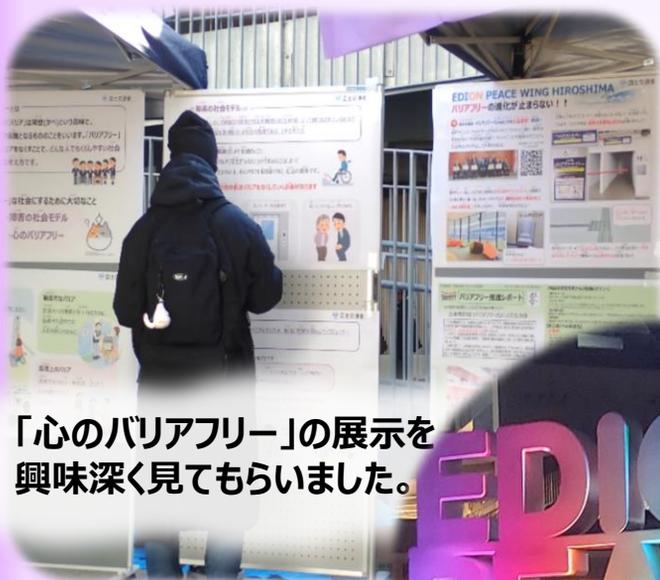
中国運輸局では、「障害の社会モデル※1」、「心のバリアフリー※2」の啓発とその理解を深めることを目的として、バリアフリー教室や各種啓発活動を継続的に実施しています。

このたび、エディオンピースウィング広島において、サンフレッチェ広島の御協力の下、中国運輸局と広島市が合同でブースを出展し、スタジアムや周辺来訪者を対象にバリアフリークイズやバリアフリー啓発グッズの配布を行いました。

当日はJリーグホーム最終戦であることもあり、ブース内は大盛況でした。

※1・・・障害は個人の心身機能の社会的障壁の相互作用によって創り出されるものであり、社会的障壁を取り除くのは社会の責任である。とする考え。

※2・・・様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです。  
バリアフリー教室は令和2年のバリアフリー法改正に伴い「教育啓発特定事業」に位置付けられ、取組を強化しています。



「心のバリアフリー」の展示を興味深く見てもらいました。



親子で学ばれる姿もありました!!



たくさんの方がクイズに参加してくれました!



子供たちに囲まれ、『のりたろう』も大活躍!

# EDION PEACE WING

- 日時：令和7年12月6日(土) 10:00～ 第38節 湘南ベルマーレ戦
- 場所：ピースウィング広島 スタジアム外円形広場
- 共催：中国運輸局、広島市
- 協力：株式会社サンフレッチェ広島
- 対象：スタジアムや周辺来訪者
- 内容：「障害の社会モデル」「心のバリアフリー」について紹介  
スタジアム内バリアフリー設備についての紹介  
バリアフリークイズ  
バリアフリー啓発グッズの配布



のりたろうも参加しました!!

公共交通促進キャラクター『のりたろう』も来てくれ、子供たちから大人気でした。



バリアフリークイズ

障害の社会モデルや心のバリアフリーに関するクイズに答えてもらい、バリアフリーについて理解してもらいました。



エコバッグの配布

クイズ参加者に、啓発グッズ(サンフレッチェとのコラボエコバッグ)を配布しました。

## バリアフリークイズに挑戦!!

第1問 次のうち、「障害の社会モデル」はどちらでしょう

①段差を自力で越えられるよう、リハビリをする



( ) ←

②車椅子に乗っていても移動しやすいよう、段差をなくす



( ) ←

どんな人でも移動しやすいほうがいいね!

